

江東区議会議員

鈴木あやこ

働く世代のワーク・ライフ・バランスを
応援します!

- 江東区議会議員 2期目の活動がスタートします!
- 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafé」開催案内
- 議会報告
- 鈴木あやこの議会質問
- 鈴木あやこの実績
- 鈴木あやこの政策

2015年
5月号
Vol.27



鈴木あやこのプロフィール

1975年 2月18日生まれ。江東区 猿江、潮見を経て豊洲在住
1997年 成城大学文芸学部卒業
1997年 (株)NTTドコモ入社。法人営業に従事。
2011年 早稲田大学大学院公共経営研究科修了。
2011年 江東区議会議員選挙にて初当選。
2013年 マニフェスト大賞受賞

- ★所属委員会
- 区民環境委員会 防災・まちづくり・南北交通特別委員会副委員長(2014年度)
 - 広報委員会(2012-2013-2014年)
- ★趣味:料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ(PC版)
<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ(携帯版)
<http://www.suzukiayako.mymp.jp>



Facebook(鈴木 綾子)
<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter
twitter.com/ayako_suzuki

江東区議会議員 2期目の活動がスタートします!

平成27年4月26日投票、27日開票の江東区議会議員選挙において、再選を果たすことができました。5月より、江東区議会議員としての2期目としての議員活動がスタートします。応援頂いている皆様への感謝を忘れず、働く女性の目線で、江東区民の皆様との対話を重ね、「働く世代のワークライフバランスの応援」を中心とした政策の実現のため、全力を尽くしてまいります。2期目も引き続き、ご指導賜りますようお願いいたします。



鈴木あやこ区政報告座談会

「あやこcafé」



江東区政やまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する、気軽な区政報告座談会「あやこcafé」を毎月開催しています。4月以降は以下の日程で開催いたします。みなさんのお越しをお待ちしています!

あやこcafé開催予定

- 第47回:平成27年4月30日(木)19:00~ 豊洲文化センター 第1会議室
- 第48回:平成27年5月28日(木)19:00~21:00 豊洲文化センター 第2会議室

詳細は、鈴木あやこホームページをご覧ください!

議会報告

江東区議会 平成27年度第2回臨時会 開催案内

改選後、初めてとなる江東区議会臨時会は、5月25日(月)13時~開催予定です。議長・副議長人事・会派構成、所属委員会等が臨時会の中で決定する予定です。次号の区議会レポートにて、ご報告させて頂くほか、江東区議会ホームページにも掲載される予定です。

江東区議会ホームページ▶<https://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>



鈴木あやこの議会質問 (平成27年3月・平成27年予算審査特別委員会)

前回のレポートでご報告させて頂いた、江東区議会第1回定例会(2月19日~3月17日)では、期間中に平成27年度予算審査特別委員会が開催され、一般会計予算1767億6900万円、特別会計と合わせて2782億6500万円の予算が可決されました。鈴木あやこの質問を抜粋してご紹介します。

質問した事業：オリンピック・パラリンピック関連事業~「区の魅力を発信！ブランディング戦略を展開」

事業経費：1,970万円

- 区の魅力ある未来像をイメージさせるブランドコンセプトを策定し、区のブランドを構築・発信します。
- ブランドコンセプトを目に見える形でわかりやすく表すものとして、新たなシンボルマークを作成します。

江東区の「KOマーク」



1. ブランディング戦略について

(1)シンボルマークを江東区として定めることの意義

質問:平成27年度予算では、ブランディング戦略の事業内容として、オリンピック・パラリンピックに向けた「シンボルマークの作成」に1970万円が計上されているが、「なぜ、今シンボルマーク」を江東区として定める必要があるのか。

答弁:今回の事業は、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、江東区のブランドコンセプトを策定し、区のブランドを構築するものである。ブランディング戦略の一つの展開として、シンボルマーク等を作成する。区民の心がひとつになるようなシンボルマークを作成し、江東区を訪れる全ての人を歓迎する機運を高めていきたい。

(2)「ブランディング戦略基本方針」の策定と全庁的な展開について

質問:ブランディング戦略について、基本方針や中長期的な方針はあるのか。

答弁:現在、ブランディング戦略支援業務委託の事業者を公募しているが、27年度からの本事業の推進体制として、区職員・有識者等で構成する検討組織を立ち上げ、取り組んで行く予定。その中で、事業者からの提案等をもとに、ブランドコンセプトの策定や戦略構築を行っていく。



江東区観光キャラクター「コトミちゃん」

(3)ブランディング戦略の道筋とアプローチ方法について

質問:ブランディング戦略推進の道筋と、マークを作成した後の戦略について伺う。

答弁:現時点では、平成27年度の事業としては、ブランドコンセプトの策定とブランディング戦略の構築、シンボルマークの作成までを一つの事業展開と考えている。

しかしながら、当然、策定したブランドコンセプトやシンボルマーク等を、区内外に発信、浸透させるための戦略が重要であり、そのためのPR戦略の立案等を含め、平成27年度中に検討をすすめ、28年度以降の事業展開につなげていきたい。

(4)ホームページの活用(リニューアル)について

質問:ブランディング戦略の中で、江東区の魅力を内外に発信していくためには、ホームページの全面リニューアルが必要ではないか。現在の検討状況と今後の予定について伺う。

答弁:現在のホームページは、更改から10年が経ち、スマートフォンへの対応等、若干の課題を抱えていることは認識しているが、至急のリニューアルの必要は感じていない。しかし、オリンピック控え、区外への情報発信の必要性は今後確実に高まるため、ツイッターやfacebookなどのSNSを含め、今後検討していく。

☆☆☆ 次回のレポートでは、「保育・子育て支援関連事業」に関する質問をご紹介予定です。☆☆☆

1期目(平成23年5月~27年4月)の議会質問で実現しました!

- 東京五輪の開催を視野において「江東区のブランディング戦略」の策定(平成27年度予算で実現)
- 江東区の各事業(広報・防災・スポーツ・観光)分野におけるTwitterの導入。
- 江東区ホームページ、トップページの小規模リニューアルの実施。
- 「江東区行財政改革推進計画(後期)」の「区民の参画・協働と開かれた区政の推進」の項目に、「SNSの利活用」が新たに追加(平成27年3月策定)

鈴木あやこの実績 ~議会活動で実現したこと~

子ども政策・子育て支援分野

- 江東区子育て情報ポータルサイトのオープンと、情報の充実(2012年4月~)
- 「江東湾岸サテライト保育事業」(2014年4月開始)に保護者の声を反映。
- 豊洲地区を中心に、江東区全域の認可・認証保育所の整備(2012年度~)



教育分野

- 区立小・中学校・保育園への「緊急メールシステム」の導入(2012年4月~)
- 区立小・中学校へのタブレット端末の導入(2014年度に各1校に試験導入) ICTを活用した教育の質の向上につとめています。



防災分野

- 江東区防災Twitter(@koto_bousai)の導入(2012年4月~)
- 江東区防災マップのスマートフォンアプリの導入(日本語・英語)(2013年度~開始予定)
- 災害協力隊(自主防災組織)の設立要件の緩和
- 高層住宅震災対応マニュアル作成の手引きの策定(2013年度)

観光分野

- 「観光活性化事業」開始により外国人向け観光まちづくりや、ホームページ・マップ等による観光PRを推進(2015年度~予定)

ICTの活用

- 江東区の広報・防災・観光・区民協働・スポーツなどの各事業で、Twitterを導入し、情報発信力の強化が実現。(2012年4月~)

鈴木あやこの政策

働く世代のワーク・ライフ・バランスを応援します!

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催で、中心区となり、50万都市に向けてめざましい発展を続ける江東区。子どもたちやお年寄りが安心して暮らしていくためにも、現役世代が働きながら地域社会に関わりをもてるまちづくりを目指します!

1.仕事と子育ての両立~子どもたちの未来のために~

- ①待機児童の解消▶おうち保育・サテライト保育など多様な手段を活用し、待機児童を解消します。
- ②放課後支援の充実▶放課後支援を充実し、子どもたちの安心できる居場所づくりと共働き家庭の「小一」の壁の解消につとめます。

2.高齢者施策の充実 ~お年寄りの元気と安心のために~

- ①高齢者を地域で見守るまちづくり▶高齢者見守り支援事業を強化し、お年寄りが地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- ②元気な高齢者の活躍支援▶元気な高齢者が地域で活躍できるよう、就業支援の充実や市民活動への参加を支援します。

3.2020年東京オリンピック・パラリンピックに対応した新しいまちづくりの推進

- ①交通網の充実▶地下鉄8号線(豊洲~住吉間)の整備推進、水上交通など、交通網の充実をはかります。
- ②水辺環境を活かした観光まちづくり▶江東区の内部河川・運河を活用し、世界に誇れる国際観光のまちづくりを推進します。

4.ICTを活用した区民サービスの向上~誰もが区政を身近に感じるために~

- ①ICT(情報通信技術)を活用した区民サービスの向上▶子育て、教育、医療、防災分野にインターネットなどのICTを積極的に活用し、区政を身近に便利にします。
- ②ICTを活用した区民参加のまちづくり▶「区民協働レポートシステム」を導入し、ICTを活用した区民参加の仕組みをつくります。

